

○令和4年第3回防府市教育委員会 議事録

1 開催日時 令和4年3月22日(火曜日) 午後2時00分

2 開催場所 防府市役所4号館3階第一会議室

3 出席者

教育長	江 山 稔
委員	小 松 宗 介
委員	村 田 敦
委員	田 村 純 子
委員	温 水 祥 代

4 会議に参加した者

教育部長	杉 江 純 一
教育部次長	石 丸 典 子
教育総務課長	尾 中 克 則
学校教育課長	山 本 純 也
生涯学習課長	鰐 石 智
文化財課長	國 澤 明
学校教育課主幹	阿 武 勲
学校教育課主幹	藤 井 学
学校教育課主幹	片 山 裕 美
生涯学習課主幹	吉 川 昇

5 会議に従事した職員

教育総務課課長補佐	岸 野 恵 美
-----------	---------

6 議事日程等

1 議事録署名委員の決定

2 議事録の承認

3 教育長の報告

4 付議事件

議案第4号 第3次防府市生涯学習推進計画について

5 その他

・国指定天然記念物「エヒメアヤメ自生南限地帯」の一般開放について

・令和3年度「ほうふみらい塾」活動報告について

- ・青少年科学館ソラールについての所管替えについて
- ・防府市立富海小学校・富海中学校、向島小学校の就学許可について

午後2時00分開会

○教育長 ただいまから、令和4年第3回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の議事録署名委員は、田村委員、温水委員、御両名をお願いいたします。

続いて、2月定例会の議事録についてですが、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長 御異議ございませんので、原案のとおり承認いたします。

それでは、私から教育長の報告をいたします。資料を見ていただいたらと思います。

2月18日の金曜日、学校事務の共同実施運営協議会の運営会議、それから、文化振興財団の第3回理事会、防府市緑化推進委員会と、会議が3つあり出席しました。

2月21日月曜日、卒業記念品の贈呈式があり、防府市社会福祉協議会と防府ライオンズクラブから、特別支援学級及び総合支援学校の卒業生にかばんや時計などをいただいております。

それから、2月22日火曜日、教育長協議をオンラインで行いました。同日、令和3年度後期メダル栄光授与式が松崎小学校で行われました。これは本来、県庁で実施されるところですが、松崎小学校で授与式を実施しております。

6番、2月26日に令和4年度の防府地域新規採用予定の教職員面接を小郡ふれあいセンターで行いました。とてもやる気に満ちたすばらしい先生方ばかりで、大変期待しているところです。

7番、2月27日日曜日、防府市生涯学習フェスティバルが文化福祉会館で行われました。いい天気、駐車場いっぱいになるぐらい、人がたくさん来られました。

それから、8番、2月28日月曜日、防府市小・中学校児童生徒及び教職員の表彰状授与式を南北会議室で行いました。いろいろな大会でいい成績を収められた方、それから、教職員の功労者に表彰状を授与しました。

11番、3月10日木曜日、市内の中学校で卒業式が行われました。とてもいい天気の中で、すばらしい卒業式が行われております。

それから、12番、3月12日土曜日、第31回防府図書館まつりがルルサス防府で行われました。いい天気の中で、たくさんの人にお越しいただきました。古本市が盛況で、今回は30分ごとに入替えしてやっておられました。そのほかにもいろんな催物がされておりました。

13番です。3月14日月曜日、令和3年度優秀教職員表彰、文部科学大臣表彰の伝達式を教

育長室で行いました。松崎小学校の安永先生、華陽中学校の神徳養護教諭、お二人が文部科学大臣表彰を受けられましたので伝達をいたしました。

それから、16番、3月18日金曜日、向島小・野島小を除く市内の小学校で卒業式が行われました。向島小・野島小については今年度卒業生がおりません。

17番、本日、防府市奨学生選考委員会が行われ、来年度の防府市の奨学生を決定しました。裏を御覧ください。

令和4年第1回市議会定例会について、以下の日程で行われ、3月24日木曜日の本会議・採決を残すだけになっております。議案等については、記載しているとおりです。

議員からの一般質問は、7議員が教育行政に関して質問をされました。3ページ以降にあります。

山田議員からは、成人の考え方について質問がありました。

市民への周知の方法と、成人式の実施について、本市では20歳になるときに「二十歳のつどい」を行うことを決めていると答弁しています。

続いて、4ページです。

河村議員からは、学びを止めない教育環境の構築について、GIGAスクール構想の進捗状況とコミュニティ・スクールの強化について質問がありました。ICTの活用を支援するために、チームDASHを立ち上げ、先生を支援しながらしっかり取り組んでいくことと、コミュニティ・スクールについて今年10万円の予算をつけましたので、それがどのように使われたかということも含めて、しっかりと取り組んでいくと答弁しています。

それから、5ページです。

梅本議員からは、家庭と学校のオンラインシステムについて、健康観察アプリを全校で導入したらどうかと質問がありました。既に導入している学校もあるので、状況を見ながら今後検討するとともに、学校によっては、保護者と教員がやり取りをする有効な手段にもなるので、アプリの活用について検討すると答弁しています。

6ページです。

田中健次議員からは、小・中学校でのタブレット端末の利用について、利用状況とタッチペンの使用、キーボード入力の指導などの質問がありました。

タブレットについてはしっかりと活用しており、タッチペンについては、一部の学校で導入されているので、学校と連携しながら導入について検討していくことと、キーボード入力については、キーボードを4年生から全児童生徒に配備しており、キーボードのローマ字入力に慣れるようにしっかりと指導していくと答弁しています。

それから、和田議員からは、制服の統一についてと、名札の着用、校則の見直しについて質問が

ありました。

制服について、市内で統一したらどうかとの質問でしたが、各学校それぞれ歴史や伝統が反映されているため、一概にすぐには困難であるということと、制服や体操服などのジェンダーレス化については、現在、学校が取り組んでいる旨答弁しています。

名札については、近年いろんな事件等がありますので、できるだけ個人情報が出ない方法について、学校と連携し検討していくと答弁しております。

校則の見直しについて、児童生徒も参加させて見直したらどうかとの質問ですが、文部科学省から校則の見直しに取り組むよう通知があり、すべての小中学校で見直しを行っており、中には生徒が参加して取り組んだところもあるので、今後もそういった機会を設けるよう、学校に働きかける旨答弁しております。

三原議員からは、子どもたちの遊びの広場について、子どもが増えている右田地区などに、子どもの遊び場を整備してほしいとの質問でしたが、遊びの定義について、教育委員会に質問があり、遊びから得るものもいっぱいあるので、意義があり大事なものだと考えていると答弁しております。公園の整備等については土木都市建設部が答弁しております。

それから、藤村議員から都市計画道路松崎植松線の整備について質問がありました。

華城小学校の西側の道路が拡幅されることにより、小学校のグラウンドの一部が道路にかかるので、留守家庭児童学級の移転が必要になること、また、華城地区の子どもが増えており、校舎を増築する必要があるが、現在の華城小学校の敷地内で建設場所を確保するのは困難なので、近隣の候補地を検討している旨答弁しています。

このたびは、たくさんの議員からさまざまな質問があり、教育に関して注目していただいて、ありがたいなと思っています。

以上、報告いたしました。何か質問等ございましたらお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**教育長** それでは、続いて、付議事件について御協議いただきます。

議案第4号第3次防府市生涯学習推進計画についてを議題といたします。

補足説明をお願いします。生涯学習課長。

○**生涯学習課長** 議案書1ページの議案第4号第3次防府市生涯学習推進計画について御説明を申し上げます。

本案は、防府市教育委員会所管事務委任規則第1条第1項第1号の規定に提案するものでございます。

先月の教育委員会会議にて、第3次防府市生涯学習推進計画について、パブリックコメントを受けて変更した部分を説明させていただきました。その後、2月18日の議会説明会において、

同様の御説明をさせていただきましたが、特に御意見等はございませんでしたので、先月にお示しした計画案を最終案とさせていただきたいと思っております。よろしく御協議のほどお願いいたします。

○教育長 説明が終わりました。御質問等がありましたら、お願いします。

この計画は、期間がいつまでですか。

○生涯学習課長 4年間です。

○教育長 4年間ですね。

○生涯学習課長 はい。

○教育長 4年間はこれで実行していくこととなります。何か御意見ございますか。

○村田委員 前にも質問したことがあるかもしれませんが、48ページの目標値というのは、どのようにして数字を見込んでおられますか。

○生涯学習課長 大体、実現できそうな数字を見込んでいます。

ただ、令和2年度はコロナの関係もあったので、令和元年度の実績をもとに、達成できそうな数載せております。

○教育長 最終年度が令和7年度になっていますけど、毎年実績を確認しながら、目標を達成していたら上方修正があってもいいし、修正しなくても、目標数値を超えることはいいことですが、最終年のときに、調査したら全然目標に届いてなかったというようにならないようにしていかなければいけないと思います。目標を掲げているのでしっかりと取り組んでいきましょう。ほかに何かありませんか。よろしいでしょうか。

今、委員からもありましたけれども、目標のこともそうだし、計画を立てたらそれで終わりではなくて、ここからスタートですので、常にこれから、これを見ながら進めていただけたらと思います。

それではお諮りいたします。ただいま議題となっております議案第4号につきましては、これを決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長 御異議ないものと認めます。よって、議案第4号は原案のとおり承認されました。

以上で、本日の付議事件は終了いたします。

続いて、その他の事項に入ります。

初めに、国指定天然記念物「エヒメアヤメ自生南限地帯」の一般開放についてお願いいたします。文化財課長。

○文化財課長 お手元にエヒメアヤメ自生南限地帯一般開放についてというパンフレットをお配りさせていただいています。

エヒメアヤメ自生南限地帯は大正14年に国の天然記念物に指定され、その後、有志の方々による保存会を中心に、草刈りなどいろいろ丹念なお世話をさせていただいておまして、今年も無事に見頃を迎えようとしております。

今年の一般開放については、4月9日土曜日から4月18日月曜日までとしております。毎年開放期間中に、土日を2回入れるようにしております。見学時間は9時から17時で、最終入場時間は16時30分までとしております。

令和2年4月はコロナで中止しましたが、昨年4月は、コロナの感染予防対策に注意しながら実施し、入場票を必ず記入していただくようにしております。これにより、ある程度正確な入場者を把握できておまして、昨年は2,052人の方にお越しいただいております。大体やはり毎年2,000人以上、コロナでない頃は3,000人前後の方がお越しいただいております。

今年も、コロナ感染予防対策を十分に行いながら、多くの皆様に御来場いただけるように御案内してまいりたいと考えております。

文化財課からは以上です。

○**教育長** 屋外ですので、コロナ禍でも感染予防に気を付けていれば大丈夫かなと思います。私が行ったときには何人がいらっしゃっていましたが、駐車場のほうが混んでいるかなという感じでした。

○**文化財課長** 入り口のところがどうしても混んでしまいます。

○**教育長** 狭いですからね。

○**文化財課長** そこをしっかりと注意しながら、見ていただこうと思います。

○**教育長** 何か御質問があったらお願いします。よろしいですか。

では、次に、令和3年度「ほうふみらい塾」活動報告についてお願いします。学校教育課長。

○**学校教育課長** 令和3年度ほうふみらい塾の活動について御報告します。

令和3年度から、防府の未来を担う人材を育成する防府市教育“夢”プロジェクト「菅公みらい塾」を発展させ、地元企業や高校との連携をより強化した「ほうふみらい塾」にリニューアルし、本年度で通算第8期を迎えました。

この活動の目的は、防府で学ぶこと、防府を学ぶこと、防府から学ぶことをキーワードに、防府の文化や歴史、産業等について体系的に継続的に学ぶことを通して、ふるさと防府を愛し、防府に誇りを持つとともに、将来にわたって自ら主体的に学び続ける人材を育てることです。

本年度は、株式会社丸久様から黒川先生を講師としてお招きし、防府商工高等学校の生徒と一緒に、働くことをテーマとした講座を行いました。黒川先生の講話を基に、高校生と塾生のグループ活動を行ったことで、商品が売れる仕組みや販売のコツを学ぶことができました。防府商工高等学校が主催する天神まちかどフェスタにおいて、物品販売体験にも参加し、人と関わるコ

コミュニケーションづくりについて学ぶこともできました。

また、防府天満宮から勝間の浦、御旅所までの水路をたどるフィールドワークや、冬の桑山にて実施した冬の自然観察等では、本年度から市内全児童生徒に支給されているLEDモデルのタブレット端末を活用し、写真や動画撮影をするなど、これまでとは異なった活動記録も作成しています。

本年度は、本市小学校5年生から中学校2年生までの計25名が塾生として参加し、防府の良さや防府の未来について考えました。新型コロナウイルス感染拡大や悪天候のため、予定していた講座が中止になることもありましたが、6月から全5回の講座を開催しました。資料にもありますとおり、塾生たちは防府の歴史や産業について専門性の高い講師の方々から、防府市の歴史や自然、まちづくり等について学びました。

これまで第8期生までを輩出したほうふみらい塾ですが、今年度、防府市役所に就職し、ふるさと防府で本市のまちづくりを支えてくれている元塾生もおり、大変うれしく感じているところです。

報告は以上でございます。

○教育長 私も防府に帰ってきて、これに参加するのを楽しみに行かせていただきましたが、教員がもっと参加してほしいですね。いろんなところでいろんな方から話を聞けますから。

これからもいろんな人の協力を得ながら、しっかり実施していこうと思っています。

現在、来期の募集を行っているのですか。

○学校教育課長 はい。今しているところです。年度が替わってから応募していただくようになっています。

○教育長 何か御質問ありませんか。

それでは、続いて、青少年科学館ソラールの所管替えについてお願いします。生涯学習課長。

○生涯学習課長 青少年科学館ソラールにつきましては、平成10年に博物館法の適用を受ける生涯学習施設として、教育委員会生涯学習課の所管でオープンさせていただきました。

オープン以来、本市の科学教育普及活動の拠点施設として様々な科学教室の開催、企画展の開催、少年少女発明クラブの活動などを行い、想像豊かな青少年の育成と市民の科学技術に関する知識の普及及び啓発を図ってまいりました。

このような中、教育委員会が所管する文化及びスポーツに関する事務が、教育の観点だけでなく地域づくりという観点から、市の重要施策として位置づけられることになり、平成26年4月に機構改革により、市長部局、現在の文化・スポーツ課へ移管することになりました。

その際、青少年科学館ソラールにつきましては、防府市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則に基づき、博物館法の適用を受けます教育委員会の所管施設でありながら、運

営管理につきましては、市長部局にて行うことになり、県内唯一の体験型科学館として、その誘客拡大を図り、向上促進に取り組んでおりました。

このたび青少年科学館ソラールは文化財郷土資料館とも連携し、オンライン授業の実施や、青少年科学館ソラールと文化財郷土資料館の両施設の教育コンテンツとしての活用などに取り組むこととしております。これらの取組を円滑に進め、より充実した教育活動とするために、青少年科学館ソラール及び視聴覚ライブラリーを生涯学習課に所管替えをする予定にしております。

以上でございます。

○教育長 これは、返還されるということですか。

○生涯学習課長 そうです。青少年科学館ソラールは生涯学習施設ですので、市長部局に権限を委任していましたが、教育委員会へ返還していただいて、青少年科学館ソラールと学校や文化財などと連携し、これからいろいろなことを手がけていきたいと思っています。

○教育長 教育に関係している部分が多いのであれば、しっかり学校からも見学に行くようにしたり、青少年科学館ソラールに行ったときに、文化財郷土資料館のほうにも行くようにして、相乗効果があればいいかなと思います。

それと、今、課長からありましたが、青少年科学館ソラールでオンライン授業を行い、授業公開を行うなどそういったことも今考えております。

よろしいでしょうか。

○教育長 それでは、次に、防府市立富海小学校・富海中学校、向島小学校の就学の許可についてですが、報告に先立ちお諮りいたします。この事案は個人情報を含む事案になりますので、非公開としたいと思います。御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○教育長 御異議ございませんので、非公開といたします。

ここで暫時休憩といたします。

傍聴の方は退室をお願いします。

[傍聴者退室]

[非公開審議]

[非公開審議終了]

○教育長 それでは、休憩を閉じて再開いたします。

ほかに何かありますか。生涯学習課長。

○生涯学習課長 このたび、小野公民館が完成し、落成式を5月5日に行うこととしています。よろしければ教育委員の皆様にも、落成式に御出席いただきたく御案内申し上げます。

また、事前に内覧会を実施いたしますので、皆様には、回目の教育委員会会議の後に、現地に御

案内し、公民館を御覧いただきたいと思っています。よろしくお願いします。

○教育長 次回ということは4月ですか。

○生涯学習課長 4月26日の教育委員会会議が終わった後に、よろしかったら、中を見ていただければと思います。

○教育長 そのほか何かありませんか。

○学校教育課長 年度替わって4月1日の件ですけれども、防府に転入される方の教職員の着任式等がございます。昨年度もコロナ禍でしたので、教育委員の皆様へは御案内差し上げずに、事務局と転入教職員で行う予定でしたが、会自体を中止とさせていただきました。

今年度については、防府市外から転入される全ての教職員の着任式について集合型をやめて、オンラインで教育長から言葉を各学校に届けるという形を取らせていただきますので、教育委員さんの着任式への御参加について、今回はなしという形を取らせていただけたらと思いますので、御説明させていただきます。

以上です。

○教育長 ほかによろしいでしょうか。

それでは、ないようでしたら、以上で本日の会議を終了いたします。

午後2時43分 閉会
